



桃山学院大学
St. Andrew's University

2026年8月6日

報道関係各社 御中

『大阪府都市整備部と包括連携協定を締結』

行政が抱える都市インフラの「リアルな課題」を教育・研究に活用。

地域社会を支える実践的な工学人材を育成



【本件ポイント】

- ◎大阪府都市整備部と包括連携協定を締結。道路・河川など都市インフラの維持管理・更新に関する教育・研究を共同で推進します。
- ◎行政が抱える「リアルな課題」を教育・研究に活用。学生は現場見学や専門講義などを通じて、地域社会を支える実践的な技術者に必要な知識・実践力を身に付けます。
- ◎工学部の連携先は42社・団体に拡大。行政との包括連携協定は和泉市に続き2団体目となり、産学官連携による実践教育をさらに強化します。
- ◎大学と行政が連携し、地域インフラの維持管理と次世代技術者の育成を両立。教育・研究と地域課題の解決を一体的に進め、持続可能な地域社会の実現に貢献します。

【 詳細 】

桃山学院大学工学部(学部長:菊田 久雄)は、2026 年 8 月 4 日(火)、和泉キャンパス「エレノア館 地域共創ホール」において、大阪府都市整備部(都市整備部長:美馬 一浩)と包括連携協定を締結しました。

本協定は、地域の都市基盤施設(インフラ)の維持・更新・整備に関する技術的助言や、新技術の活用に向けた調査・研究を推進するとともに、地域社会に貢献できる実践的な技術者の育成を目的とするものです。

本学工学部では、2026 年 4 月の開設以来、企業・行政・研究機関との連携を積極的に推進しており、今回の協定締結により、連携先は **42 社・団体**となりました。また、行政との包括連携協定は**和泉市に続き 2 団体目**となり、地域との連携体制をさらに強化します。

締結式には、本学から菊田久雄工学部長をはじめ工学部教員、大阪府都市整備部から美馬一浩都市整備部長をはじめとする関係者が出席し、協定書への署名を行いました。締結式後には、大阪府都市整備部鳳土木事務所および岸和田土木事務所の担当者から、道路や河川など都市インフラを取り巻く現状や維持管理分野が抱える課題について説明が行われ、今後の連携への期待が語られました。

本協定に基づき、今後は地域維持管理連携プラットフォームを通じて、行政と大学が双方向に連携しながら、道路や河川など都市インフラの維持管理・更新に関する現場課題を共有します。あわせて、新技術を活用した維持管理手法の調査・研究や、地域課題の解決につながる実践的な取り組みを推進していきます。

また、本学工学部の学生にとっても、都市インフラに関する専門講義の受講や、道路・河川などの現場を見学・研究フィールドとして活用できるなど、実践的な学びの機会が広がります。行政が抱える「リアルな課題」に触れ、現場で学びながら課題解決に取り組むことで、地域社会を支える技術者として必要な知識と実践力を養う教育・研究環境の充実を図ります。

桃山学院大学工学部は、今後も産学官連携をさらに発展させ、地域課題の解決に貢献するとともに、社会で活躍できる実践力を備えた工学人材の育成を推進してまいります。



■桃山学院大学(工学部)の紹介

1884 年創立の英学校をルーツとし、2024 年に学院創立 140 周年を迎えた総合大学です。2026 年 4 月、地域の需要が高い工学の専門領域(機械システム工学、電気電子システム工学、都市デザイン工学)を軸に、データサイエンスとビジネスをクロスして学べる「工学部工学科」を開設しました。製造業や官公庁の現場マネージャーを養成することを目標としています。

所在地:大阪府和泉市、大阪府大阪市
工学部長:菊田 久雄

【桃山学院大学 工学部 Web サイト】

<https://www.andrew.ac.jp/engineering/>

■大阪府都市整備部の紹介

大阪府における道路、河川、港湾、公園などのインフラ空間の整備・維持管理、および防災対策を担う行政組織です。地域の土木事務所(鳳土木事務所・岸和田土木事務所など)をはじめとする出先機関を展開し、安全・安心で快適な都市環境の創造と、持続可能な地域社会の発展に向けた様々な取り組みを推進しています。

所在地:大阪府大阪市中央区大手前(本庁)

都市整備部長:美馬 一浩

【大阪府都市整備部 Web サイト】

https://www.pref.osaka.lg.jp/soshikikarasagasu/bu_toshiseibi/index.html

【本件に関する問合せ】〒594-1198 大阪府和泉市まなび野1-1 桃山学院大学 入試・広報課（脇）

TEL 0725-54-3245 /E-mail koho09@andrew.ac.jp